

■ 著者紹介

伊藤 周平 (いとう しゅうへい)

1960年生まれ

労働省（現厚生労働省）、社会保障研究所（現国立社会保障・人口問題研究所）を経て、東京大学大学院修了

現在、鹿児島大学法科大学院教授、専攻は社会保障法

*主な著書

『福祉国家と市民権—法社会的アプローチ』（法政大学出版局、1996年）

『介護保険と社会福祉—福祉・医療はどう変わるのか』（ミネルヴァ書房、2000年）

『検証 介護保険』（青木書店、2000年）

『介護保険を問いなおす』（ちくま新書、2001年）

『「構造改革」と社会保障—介護保険から医療制度改革へ』（萌文社、2002年）

『社会福祉のゆくえを読む—介護保険見直し・保育制度改革・支援費制度』（大月書店、2003年）

『改革提言・介護保険—高齢者・障害者の権利保障に向けて』（青木書店、2004年）

『「改正」介護保険と社会保障改革』（山吹書店、2005年）

『権利・市場・社会保障—生存権の危機から再構築へ』（青木書店、2007年）

『後期高齢者医療制度—高齢者からはじまる社会保障の崩壊』（平凡社新書、2008年）